



これからの
不動産活用
スタイル

少子高齢化に適した資産運用 「サ高住」で安定収入&地域貢献

入居しやすい価格帯で家庭的な雰囲気でご過ごせるサービス付き高齢者向け住宅「ご長寿くらぶ」を展開するアーバンアーキテック。高齢者向け施設のニーズが拡大している今、社会貢献を果たしつつ、有効な土地活用の選択肢として注目を集めている。

介護難民をなくす 有意義な土地活用

せつかくの所有地を遊ばせてしまっている、または若年層の人口減でアパート経営に躊躇している...というオーナーも多いただろう。一方で高齢者人口は増え続け、安心して過ごせるサービス付き高齢者向け住宅はまだまだ足りていないのが現状だ。そんな状況を見据え、サービス付き高齢者向け住宅の企画・開発・運営に

取り組んできた企業がアーバンアーキテック。今では、関東各地に60箇所以上の高齢者住宅を展開中。高齢者住宅を開発、運営まで行う会社としては、関東ナンバーワンの会社である。「私は母の介護により、高齢者の受け入れ施設が不足していることを痛感しました。『いつの日か、介護難民をなくしたい』という思いが強くなり、高齢者住宅の開発に取り組んだのです」と川又則夫社長



アーバンアーキテックが企画・建築・運営をワンストップで行うサービス付き高齢者向け住宅(サ高住)「ご長寿くらぶ」。関東を中心に60棟の実績を誇り、今後もエリアを拡大していく。

ご長寿くらぶ



は語る。

ローコスト建築& ワンストップサポート

川又社長の思いが形になったのが、同社のサービス付き高齢者向け住宅「ご長寿くらぶ」だ。決して豪華な設備ではないが、家庭的な食事、清潔な住空間、必要な介護サービスが用意され、安心して暮らせる住まいを提供している。

アットホームな居心地を大事にしたため、部屋数は25〜35室が中心。住宅街に建てられるのも小規模だからこそのメリットだ。
建築可能な土地の広さ

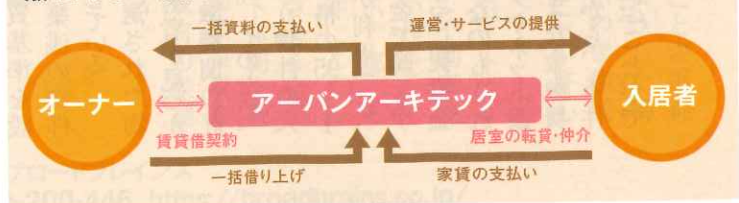
は約250坪からで、建築費もかなり参入しやすい価格帯となっている。完成した建物は同社が約25年にわたって一括借り上げし、入居者募集から運営までワンストップで行うので安心だ。

「駅から離れた立地でも、住宅街であればビジネスとして成立します。入居者やスタッフ募集にも独自の仕組みを構築し、スムーズな運営体制を整えています」

どうせなら地域に貢献できる有意義な土地活用を、とお考えの方は、一度話を聞いてみてはいかがでしょうか。



無理のない投資で安定収入が実現するサブリースシステム



取材協力/株式会社アーバンアーキテック

TEL **029-276-0660**

茨城県ひたちなか市勝田泉町4-17

柏営業所 04-7138-6235

首都圏営業所 03-5846-8861

受付▶9:30~17:30 定休日▶土曜・日曜・祝日

Email▶urban@mbf.ocn.ne.jp

昭和34年4月21日第三種郵便物認可 平成30年10月4日発行(木曜日発行)(9月27日発売)第60巻第37号

週刊文春

10月4日号 定価420円

